



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社メディアリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) ジョン・デイル
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 渉 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 2020年1月31日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,599	△17.0	△472	—	△485	—	△485	—
2019年3月期第3四半期	1,928	△17.8	△188	—	△199	—	△191	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △504百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △162百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△86.00	—
2019年3月期第3四半期	△33.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	3,776	1,707	44.1	295.27
2019年3月期	4,149	2,190	52.2	384.47

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,665百万円 2019年3月期 2,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	△22.5	△620	—	△640	—	△640	—	△113.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,675,300株	2019年3月期	5,675,300株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	35,456株	2019年3月期	36,456株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,639,457株	2019年3月期3Q	5,638,284株

（注）当社は、株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢、所得環境、企業収益の改善などの効果により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済は、通商問題など、不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは米国及び日本を中心に事業展開を進めました。北米市場は、主要顧客のM&Aに起因する購買低迷を脱したため、前年同期に比べ増収となりました。オーストラリア市場は、前年同期に比べ減収しました。これは、メンテナンスサポートの価格の見直しがあったこと、また、主要顧客の設備更新のための投資が減少したため、ハードウェア製品の売上が減少したことによります。EMEA市場は、前年同期のロシアワールドカップのような大型プロジェクトがなかったことにより、減収しました。日本を含むアジア市場は、東京オリンピックに関連するプロジェクトの売上があったものの、前年同期のようなケーブルテレビ局向けや放送局向け大型プロジェクトの売上がなかったことにより、減収しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、1,599百万円(前年同期比17.0%減)となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が1,225百万円(同5.8%減)、その他が374百万円(同40.3%減)となりました。また、海外売上比率は62.7%(前年同期61.7%)となりました。

経費面では、販売費及び一般管理費は1,424百万円(同5.8%増)となりました。また研究開発費は462百万円(同8.2%減)でした。

損益面では、営業損失は472百万円(前年同期は営業損失188百万円)、経常損失は485百万円(前年同期は経常損失199百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は485百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失191百万円)となりました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類していません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ374百万円減少し、3,776百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少625百万円、現金及び預金の増加122百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ109百万円増加し、2,069百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金の増加218百万円、買掛金の減少51百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ483百万円減少し、1,707百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失485百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績見通しは、2019年4月25日に公表した2020年3月期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2020年1月31日に公表いたしました「2020年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,106,656	2,229,078
受取手形及び売掛金	1,027,271	402,558
商品及び製品	577,881	657,292
仕掛品	1,086	8,689
原材料及び貯蔵品	177,366	193,573
その他	119,923	104,991
流動資産合計	4,010,183	3,596,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,156	1,060
工具、器具及び備品（純額）	42,439	72,153
リース資産（純額）	—	2,093
有形固定資産合計	43,595	75,305
無形固定資産		
ソフトウェア	2,432	3,468
その他	728	1,525
無形固定資産合計	3,160	4,993
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	49,094	53,434
その他	43,382	45,626
投資その他の資産合計	92,476	99,059
固定資産合計	139,232	179,357
資産合計	4,149,415	3,775,538
負債の部		
流動負債		
買掛金	129,130	78,208
短期借入金	650,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	419,817	395,113
未払法人税等	14,083	2,804
前受金	49,519	9,692
その他	115,569	136,982
流動負債合計	1,378,118	1,272,799
固定負債		
長期借入金	527,494	744,997
リース債務	8,737	6,726
株式給付引当金	12,435	11,029
長期末払金	5,740	5,740
その他	27,175	27,617
固定負債合計	581,580	796,109
負債合計	1,959,698	2,068,909

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,923	1,681,923
資本剰余金	116,264	116,264
利益剰余金	397,560	△87,428
自己株式	△40,227	△38,910
株主資本合計	2,155,519	1,671,849
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	12,441	△6,569
その他の包括利益累計額合計	12,441	△6,569
新株予約権	21,756	41,350
純資産合計	2,189,716	1,706,630
負債純資産合計	4,149,415	3,775,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,927,604	1,598,985
売上原価	770,231	647,579
売上総利益	1,157,373	951,406
販売費及び一般管理費		
役員報酬	103,585	115,494
給料及び手当	331,210	362,935
研究開発費	503,613	462,164
その他	406,691	483,178
販売費及び一般管理費合計	1,345,099	1,423,770
営業損失(△)	△187,726	△472,364
営業外収益		
受取利息	853	220
受取配当金	413	306
その他	72	124
営業外収益合計	1,338	649
営業外費用		
支払利息	7,399	8,913
為替差損	5,446	4,213
その他	—	238
営業外費用合計	12,845	13,364
経常損失(△)	△199,232	△485,079
特別利益		
固定資産売却益	15	23
特別利益合計	15	23
税金等調整前四半期純損失(△)	△199,217	△485,055
法人税、住民税及び事業税	△4,560	4,479
法人税等調整額	△4,010	△4,546
法人税等合計	△8,571	△67
四半期純損失(△)	△190,647	△484,988
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△190,647	△484,988

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△190,647	△484,988
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	28,953	△19,010
その他の包括利益合計	28,953	△19,010
四半期包括利益	△161,694	△503,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△161,694	△503,998
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。